



使われない SharePoint Online をグレードアップ！

社内ポータルを活性化する
OnePortal Modern とは？

はじめに

情報共有・管理は生産性・効率化向上に不可欠であることはいうまでもありません。これまで社内SNS、チャットツール、共有ストレージ、グループウェアなどの情報共有ツールが活用されてきましたが、最近では社内ポータルへの導入が増えています。

中でもファイル・情報共有のための企業向けサービス、SharePoint Online が注目されています。SharePoint Online はMicrosoft 365 を契約していれば、追加コストもかからず導入が容易です。ただし、「デザインが簡素」「パーツが少ない」といった声もあるようです。

そこで本資料では、社内ポータル導入が増える理由やメリット、SharePoint Online 導入時の課題にも触れ、SharePoint Online を最大限活用するためのサービス「OnePortal Modern」について解説します。

CONTENS

なぜ、社内ポータルが求められるのか？

社内情報、必要な機能につながる社内ポータル	3
社内ポータルに求められる役割	4
社内ポータルの課題とは？	5

社内ポータル活用を促進する OnePortal Modern とは？

社内ポータル構築を簡易にできる SharePoint Online	7
SharePoint Online の課題を解決！	8
SharePoint Online をグレードアップ！するカスタムWebパーツ	9
事例 カッコいい社内ポータルを手軽に導入	10
さらなる活用に…みやすい解析とは	11

SharePoint Online を活用するために

テクバンの clouXion 導入・運用支援のメリット	13
サイト構築後の支援にワクコレの活用を！	14

社内ポータル課題とは？

活用されなければ、社内ポータルの役割を果たさない

社内ポータルには多くのメリットがありますが、社員が活用しなければ、無用のツールが存在するだけで、全く意味を成しません。このような事態に陥るには次のような理由があります。社内ポータルとして社員に活用してもらうためには、これらの課題を解消し、改善することが必要です。



ユーザビリティが低い

操作性や画面が整理されておらず、検索場所もわかりにくく使いにくい



複数の社内ポータルがある

社内ポータルが複数あり、情報が分散。必要な情報を見つけられない



情報が古いまま更新されない

社内ポータルの内容が更新されず、情報やデータが最新ではない



欲しい情報が見つからない

情報の検索に手間や時間がかかり、必要な情報にたどり着けない

SharePoint Online をグレードアップ！するカスタムWebパーツ



画像スライダー

最大で10枚のスライドまで、特定の画像をスライダー形式で表示することができる



未読・既読掲示板

お知らせの既読・未読を利用者側が確認できるようになる



社内アドレス帳

Microsoft 365 に登録されたユーザーを検索することが可能。部署検索も登録された情報を基に行える



タブ型表示

タブ形式で、複数のリストやライブラリを表示することができる



新着情報

あらかじめ指定したリストの新着情報を表示できる



階層型掲示板

階層表示もできるディスカッション掲示板が用意されている